

社会教育通信

発行日
令和3年6月18日
編集発行
厚沢部町教育委員会
Tel 0139-64-3318
FAX 0139-64-3822
第18号

6月号

令和3年度 少年の主張 第34回檜山地区厚沢部町予選大会

六月八日、厚沢部中学校で少年の主張厚沢部大会が開催され、12人の生徒が日々の生活を通して感じたことを自分自身の言葉で発表しました。

例年、「あゆみ」で開催されてきた少年の主張ですが、新型コロナウイルス感染症防止のため、会場を厚沢部中学校体育館に変更し、観客も生徒・教職員のみとして実施しました。

審査の結果、最優秀賞には自然保護の大切さを訴えた2年生の細畑綾香さん、優秀賞には自分の選択に対する責任をテーマとした3年生の石井透子さんがそれぞれ選ばれました。また、審査委員特別賞を自己肯定感を持つことの大切さと難しさを取り上げた石峯七緒さんが受賞しました。

細畑さんと石井さんの発表は映像に記録され、二二日開催の檜山地区大会で審査されます。審査の点数は僅差が目立ち、発表者の努力が分かる素晴らしい大会結果となりました。

発表プログラム

タイトル	発表者
「緑を守るということ」	2年 細畑綾香
「責任」	3年 石井透子
「自分を認める」	3年 石峯七緒
「明日のために」	1年 太田塔也
「忘れてほしくない歴史」	1年 尾山相依
「好きなもの」	1年 畑中彩衣
「人生をより楽しく生きるために」	1年 細畑美帆
「動物虐待・殺処分」	2年 伊藤ひなの
「コロナ禍の中で」	2年 川村拳生
「あたり前に過ごせる喜び」	2年 沼下歩生
「叶えたい夢」	3年 福島心愛
「経験」	3年 山田有萌



▲厚沢部中学校体育館が今回の会場になりました。



▲発表者集合写真。12人がステージに登り熱弁をふるいました。

レクの森ブログのご紹介

土橋自然観察教育林レクの森の情報を厚沢部町ホームページ「レクの森ブログ」で公開しています。巡回記録や注意喚起に加えて、林内で見ごろを迎える植物についても紹介していきますので、入林の際にはレクの森ブログで林内の状況を確認するとともに、紹介されている植物を探してみてください。



▲川沿いに生えるタニウツギ
緑の中にピンクの花が目立ちます。

レクの森ブログ URL

https://www.town.assabu.lg.jp/modules/rekunomori_blog

レクの森に入る時には

① **入林届けを必ず出そう**
入林者把握のため、森林展示館前のボックスに入林届を記入の上、入れてください。

② **ヒグマ対策をしよう**
林内では**鈴**や**ラジオ**で人間の存在を知らせ、ヒグマとの接触を回避しましょう。

③ **動植物の採取は禁止です**
林内の動植物は保護されています。手を触れずに見守ってください。

④ **長袖・長ズボンで**
林内には虫やウルシ等が生息しています。肌を隠すような服装で入林すると、「虫さされ」や「かぶれ」等の被害を抑えられます。

この痕跡に**注意!**

定期的に巡回監視を行っていますが、ヒグマの食痕（しよくこん）や糞を見つけたときには速やかに下山し、森林展示館または、次の連絡先にご一報ください。

厚沢部町教育委員会

013916413318



ヒグマの食痕

